

**(H) 肩鎖関節脱臼** ※柔理テキスト P262~264

**[分類]** (1) 上方脱臼・・・最も発生頻度が高い (2) 下方脱臼 (3) 後方脱臼

**肩鎖関節上方脱臼**

**[特徴]**

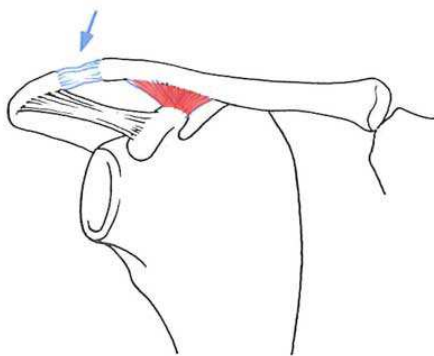
- ・鎖骨脱臼のほとんどが肩鎖関節上方脱臼
- ・15~30歳の男子に好発
- ・交通事故やコンタクトスポーツにより発生

**[原因（発生機序）]**

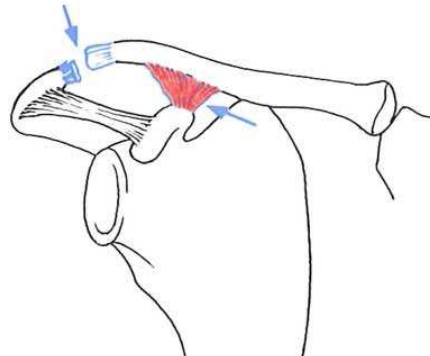
- ・直達外力 →側方への転倒・転落時に肩峰への直達外力
- ・介達外力 →手掌や肘を衝く等、多くは不全脱臼

損傷程度による分類

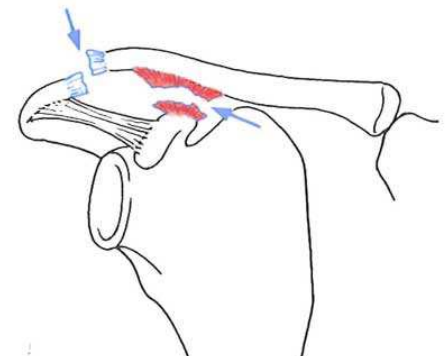
	関節包	肩鎖靭帯	烏口鎖骨靭帯	
第Ⅰ度	部分断裂	部分断裂	損傷なし	関節の安定性良好（捻挫）
第Ⅱ度	完全断裂	完全断裂	部分断裂	鎖骨外端が肩峰に対し、1/2 上方転位（不全脱臼）
第Ⅲ度	完全断裂	完全断裂	完全断裂	鎖骨外端下面が肩峰上面より上方転位（完全脱臼）



第一度



第二度



第三度

**[症状]**

- ・ピアノキー症状（反跳症状）を触診できる
- ・階段状変形を触診できる（第2・第3度損傷）
- ・上腕の挙上と外転運動の制限

**[固定]**

- ・ワトソンジョーンズの絆創膏固定法
- ・固定期間 4~8週

**[肩鎖関節上方脱臼の症状と鎖骨外端骨折の鑑別]**

	肩鎖関節上方脱臼	鎖骨外端骨折
受傷部の触診	鎖骨外端触知	骨折端触知
外観・変形	階段状変形	腫脹が強く、階段状変形の段差不明瞭（外 1/3 部に上方凸）
特徴的な症状	ピアノキー症状	ピアノキー症状に類似し、軋轢音触知
整復・固定	整復は容易、固定は困難	整復困難
疼痛	疼痛はあまり無い	強い疼痛